

2011 愛知県スキー連盟 C 級検定員検定

1. 次の文は、「検定員制度の役割」のスキー検定について示した文である。
() に入る適当なことばを記しなさい。

スキー検定は、スキーヤーの目的や (①) によって「(②)」と「(③)」の二つに分けられます。指導者育成事業の具体的な目的として、資質の高いスキー指導者を育てる「公認スキー指導者検定」。また指導過程での技術レベルの向上を知ることで、進歩の喜びを実感できる「(④)」です。技能力を高める技術指向としての「(③)」や、指導者としての活動を目指す「(②)」において、その検定にあたる運営の総ては (⑤) の双肩にかかっていると云っても過言ではありません。

2. 公認スキー検定員規程第 2 条の (任務) を記しなさい。
3. 公認スキー検定員規程の (検定の範囲) に示されている B 及び C 級検定員の検定できる範囲を記しなさい。
4. 次の文は、公認スキー検定員規程の (資格の停止) 及び (資格の喪失) についての条文である。() に入る適当なことばや数値を記しなさい。

(資格の停止)

第 12 条 検定員で、次に掲げる各号の一つに該当する者は、検定員の資格を停止するものとする。

- (1) (①) 並びに (②) を (③) 年続けて納期までに納入しなかったとき
- (2) 任期中にやむを得ない理由で (④) に参加できなかったとき

(資格の喪失)

第 13 条 検定員で、次に掲げる各号の一つに該当する者は、検定員の資格を喪失するものとする。

- (1) 本連盟の (⑤) に違反し、検定員の (⑥) を汚すような行為があったとき
- (2) 所定の (⑦) に 2 年続けて欠席したとき
- (3) 資格の停止期間が、2 年を経過して (⑧) をしなかったとき
- (4) その他指導員及び (⑨) の資格を (⑩) したとき

5. 公認スキーバッジテスト規程の級別・テストにおける (検定員) 第 15 条の条文を記しなさい。

2011 愛知県スキー連盟 C 級検定員検定

6. 公認スキーバッジテスト規程の級別・テストの(受検資格)第 17 条の中で、1 級受検者に直接関係する事項を 3 つ記しなさい。
7. 級別テスト 2 級及び 3 級の実技種目とその斜面設定を記しなさい。
8. 級別テスト 1 級の実施要領と評価の基準について示すものである。() に入る適当なことばや数値を記しなさい

(実施要領)

状況・条件に対応して滑る能力

- 1) ターン運動の構成: ((①) とエッジング)
- 2) 斜面状況への(②): ((③) と(④) の調整)
- 3) 運動の質的内容: (バランス、(⑤)、タイミング)

(評価の基準)

- ・ 1 種目最大値 1 0 0 ポイント×(⑥) 種目
- ・ 取得ポイントは検定員(⑦)名の平均値とし、小数点第(⑧)位を四捨五入する。
- ・(⑨) ポイント以上を合格とする。(最大 5 0 0 ポイントの(⑩) %以上)

9. 「自然で楽なスキー」における 3 つのコンセプト(概念)を記しなさい。
10. 2011 年度教育本部スキー指導者研修会テーマの中で示されている以下のことばを簡単に説明しなさい。
 - (1) ハイブリット・スキーイング
 - (2) フェースコントロール